

募集内容、応募方法等、詳しくは下記リンク先よりご覧ください。

<http://y-startup.org/2018/>

-
- ワイン科学研究センター主催「国際ブドウ・ワインセミナー」開催のお知らせ

今回は、ワインの本場であるフランス・ボルドー大学ワイン醸造部のジル・ド・ルベル教授を招き、世界の最先端を行くフランスのワイン造りについてご講演いただきます。参加費無料、申込み不要です。皆様お誘いあわせの上、是非お越し下さい。

<https://www.yamanashi.ac.jp/18233>

- 【日時】平成30年7月20日(金) 14:30～16:00 (14:00 受付開始)
【場所】山梨大学大村智記念学術館 2階 大村記念ホール
【講師】ジル・ド・ルベル教授
【演題】「非ビニフェラ系ハイブリットに対するフランスの関心～今後のブドウ栽培への最新の挑戦」
"France's new interest in non-Vitis vinifera hybrids: a step back or the latest challenge for the future of viticulture?"
【費用】参加費無料
【その他】駐車場に限りがございますので、会場へは公共交通機関をご利用下さい。
【お問い合わせ先】山梨大学大学院附属ワイン科学研究センター
〒400-0005 山梨県甲府市北新1-13-1
TEL : 055-220-8604/8189
Email : hakken@yamanashi.ac.jp

山梨大学ワイン科学情報共有事務局 HP

<http://www.wine.yamanashi.ac.jp/wine-sci-info/index.html>



■03 セミナー情報

5件



-
- 山梨県産業技術センター

1件

-
- ・H30年度 甲府・前期 ものづくり人材育成研修

山梨県産業技術センター 甲府技術支援センターでは、本県の製造業における高度技術者の育成を支援するため、広範囲な技術分野について基礎から応用まで学ぶことができる「ものづくり人材育成研修」を実施いたします。詳しくは、下記リンク先よりご覧ください。

<http://www.pref.yamanashi.jp/yitc/documents/h30jinzaikusei.pdf>

-
- 無料セミナー

4件

-
- ・製造業向け台湾ビジネスセミナー (7/23)

日本にとって台湾は世界上位の貿易相手であり、台湾にとっても日本は外国企業投資額累計で第1位の相手国であるなど、ビジネス面で深

い関係を築いています。本セミナーでは、台湾の産業政策、日台貿易関係に触れ、半導体、機械部品、電子産業等の製造分野での日台企業同士のビジネスマッチングの具体的事例の紹介や、山梨の中小企業との連携の可能性、ビジネスチャンス等についてご紹介させていただきます。詳しくは、下記リンク先よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20180723/>

- ・ICTセミナー 中小企業経営活力プラス実践塾 (7/25)
情報技術が発達した現代、「稼ぐ力」を増強していくには、「ヒト・もの・金・情報」といった経営資源を最適活用することのできるITやIoT、AIと言った情報技術を有効活用していくことが必要不可欠です。そこで本セミナーでは、政府のIT導入補助金の説明だけでなく、中小企業の皆様の経営課題に即した課題解決の経験のあるIT支援者とともに、有用なITサービス(ツール)に触れていただける場を提供します。詳しくは、下記リンク先よりご覧ください

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20180725/>

- ・ネット社会での集客セミナー (7/26)
ITを手軽に使うって“顧客を増やしたい!!”“売上を伸ばしたい!!”という経営者・従業員のみなさんを対象に、その活用術・成功事例を多数ご紹介します。

詳しくは、下記リンク先よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20180726/>

- ・国際品質規格認証取得セミナー(8/9~9/21)
やまなし産業支援機構では、県内中小企業の医療機器分野への参入を推進するため、同分野における世界標準の品質マネジメント規格である「ISO13485」の要求事項等をテーマとした連続5回のセミナーを開催します。

詳しくは、下記リンク先よりご覧ください。

<https://www.yiso.or.jp/topics/537.html>



03 助成事業および公募情報

9件



○山梨県 製造業向けIoT講座開催事業委託事業者募集案内

山梨県では、製造業向けIoT講座を実施するため、公募型プロポーザル方式により受託事業者を募集します。

* 受付期間：平成30年7月9日(月)～7月27日(金)

* 問い合わせ先：山梨県産業労働部新事業・経営革新支援課

TEL055-223-1544 FAX055-223-1569

* 詳しくは、下記 県のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.yamanashi.jp/shinjigyo/iot/2017iotkouza.html>

○JST公募

2件

- ・未来社会創造事業 平成30年度研究開発提案募集（締切7/31）
<http://www.jst.go.jp/mirai/jp/open-call/research/h30/>
 - ・2018年ベルモント・フォーラム関連公募課題募集
Towards a Sustainable Earth (TaSE 持続可能な地球を目指した研究)
（人間と環境の相互関係と持続可能な開発目標について）（締切7/31）
http://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_belmont_tase.html
-
-

○中小企業庁 公募

2件

- ・「IT導入補助金」の二次公募をいたします
中小企業・小規模事業者等がITツール（ソフトウェア、サービス等）を導入する経費の一部を補助することで、中小企業・小規模事業者等の生産性の向上を図ることを目的としています。中小企業・小規模事業者等が行う生産性向上に係る計画の策定や補助金申請手続等について、ITベンダー、専門家等の支援を得ることで、目的の着実な達成を推進します。
詳しくは、下記リンク先よりご覧ください。
<http://kofucci.or.jp/news/20180612/>（締切8/3）
 - ・平成29年度補正予算「事業経書補助金（事業再編・事業統合支援型）および、（後継者支援型～経営者交代タイプ～（2次公募）」を開始します。（締切8/17）
「事業再編・事業統合支援型」は事業再編、事業統合を契機として経営革新等や事業転換を行う中小企業者に対して、「後継者承継支援型」は事業承継（事業再編、事業統合を除く。）を契機として経営革新等や事業転換を行う中小企業者に対して、その新たな取組に要する経費の一部を補助します。詳しくは下記リンク先よりご覧ください。
<http://www.chusho.meti.go.jp/zaimu/shoukei/2018/180703shoukei.htm>
-
-

○NEDO 公募一覧

2件

<http://www.nedo.go.jp/search/?type=koubo>

- ・「次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究（要素技術実証）」に係る公募（締切8/31）
日本の気象・海象条件に適し、2030年に発電コスト20円/kWh以下を達成できる先進的な要素技術を用いた浮体式洋上風力発電システムを実海域に設置し、1年間以上の実証研究の実施者を公募します。
詳しくは、下記リンク先よりご覧ください。
http://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100210.html
- ・「NEDO TCP（Technology Commercialization Program）2018」に係る公募（締切9/14）
NEDO Technology Commercialization Program（以下「TCP」という。）は、技術を基に起業して事業を大きく拡大させたいと考えている起業家、起業家予備群、起業意識のある研究者等を支援するためのプログラムです。
詳しくは、下記リンク先よりご覧ください。
http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100185.html

<http://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo.html>

- ・平成 29 年度補正予算「コンテンツ産業強化事業費補助金（観光マスタープラン整備事業）」に係る間接補助事業者の公募について（締切 8/6）
<http://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2018/k180706002.html>
 - ・平成 30 年度グローバル・ベンチャー・エコシステム連携強化事業（中堅・中小企業等イノベーション創出支援プログラム）に係る企画競争（委託先の公募）について（締切 7/25）
「シリコンバレーと日本の架け橋プロジェクト」の一環として、高い技術力を持つ中小・中堅・ベンチャー企業等をイノベーション先端地域である米国シリコンバレー等に派遣し、現地のベンチャー関係者等からのメンタリングや意見交換などによって、派遣された企業経営者等が自身の事業をグローバルの視点から磨くとともに、グローバル展開の知見とネットワークを獲得し、新しい事業展開を推進する機会の創出を図ります。
詳しくは、下記リンク先よりご覧ください。
<http://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2018/k180706001.html>
-
-

- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

